



市民健康まつりが9月29日(日)、保健・福祉合同庁舎で開催され、約700人が来場しました。凶画や標語などの展示や健康相談のほか、お弁当箱におかずとご飯を詰めてバランスをチェックしたり、大人が1日に必要な野菜350gがどれくらいか、量りに乗せる体験など様々なコーナーがあり、健康について考えるよい機会となったようです。



今月号のトピックス

- 創立80周年記念病院祭
…2ページ
- 国民年金からのお知らせ
…3ページ
- 貝塚市新庁舎整備事業
基本協定を締結
…9ページ



● 農業祭&ふれあい市
…10ページ



● つげさん年賀状…11ページ



● 人権を守る
市民のつどい
…15ページ



● 地域再発見!
妙順寺から水間寺へ
…15ページ

★障害のあるかたで、イベントなどに参加する際配慮が必要な場合は、各問合せ先へご連絡ください。可能な限り対応いたします。

なかなかええやん！貝塚市 がんに負けない社会をつくろう

がんは死亡原因の第1位です！

「自分はがんにはならない！」「具合が悪くなったらすぐに医者にかかるから大丈夫！」とっていませんか？

わが国では、2人に1人が一生のうちにごんになり、3人に1人はがんで亡くなっています。

絶対にがんにならないという予防法はありません。しかし、医療の進歩により、早期に発見し治療を始めれば、がんは治る病気になりつつあります。

がんは初期の段階では、ほとんど自覚症状がないことが多いため、何も症状が出ていないうちに、がん検診を受けることが大切です。検診では「がんの疑いあり(要精検)」か「がんの疑いなし(精検不要)」かを調べ、要精検の場合はさらに、がんであるかどうかを詳しく調べるための精密検査を受けていただく必要があります。

市では国の指針に基づき、胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん検診(各40歳以上対象)と子宮がん検診(20歳以上対象)を実施しています。



乳がんキャラバン隊の活動。
詳しくは貝塚病院地域医療連携室
☎072-422-5865(代表)

また、要精検と判定されたかたの精密検査受診率は、5つのがんすべてにおいて、府下43市町村中の上位です。

がん検診の大切さを知り、自分のため、大切な人のため、がんの早期発見・早期治療に向け、定期的にごん検診を受けましょう。

問合せ先 健康推進課☎072-433-7000